



生光学園 理事長メッセージ

一人ひとりの個性を伸ばし、「可能性」を広げる。

当学園は、創立者 美馬 昇 の建学の精神に基づく人材の育成を目標にしております。同一敷地内に3歳から18歳までの園児・児童・生徒が在籍する私立総合学園として、幼稚園から高等学校までの一貫した教育を実践してまいりました。

私学の特性を生かして一人ひとりの個性を伸ばし、豊かな人間性を育む。そして一人ひとりの可能性を大きく広げ、より高い自己実現を目指す生徒の育成に努めてまいります。

当学園が考える「たくましい心を持った人材」とはまず第一に、相手の喜びを自分の喜びとすることができる人。また、日本人として歴史・文化・教養に対する豊かな感性を持っていること。同時に、世界の共通語である英語を使いこなし、堂々と社会に進出できる人材です。そして、成長過程や社会へ進出後も、たとえ二度三度の失敗や、思い通りにならず打ちのめされるような事に出会おうとも、本来持っている自分の力を信じ、自らの人生を切り拓いていける人材です。

創立者がいつも口にしていた「お蔭様で」「ありがとうよ」「ご縁あって」の言葉を胸に、職員一同邁進してまいります。これまでも学園を支えていただきました数多くの関係各位のご尽力とご協力に心から御礼申し上げますと共に、更なるご指導、ご鞭撻をお願いし、ご挨拶といたします。